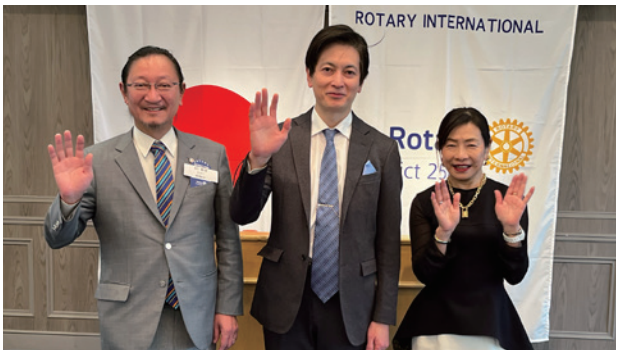
Rotary 第2580地区
ロータリーのマジック
「隔たりを取り除き、“ご縁”を大切に」
GOVERNOR's MONTHLY LETTER ⑨
国際ロータリー第 2580 地区
ガバナー月信
Vol.9 March 2025

寄付する資格

国際ロータリー第 2580 地区
2024-25 年度ガバナー
石川　彌八郎



2025 年 1 月 27 日 (月)、第 3 回地区職業奉仕セミナーの席上にて記念撮影。中央が今回のセミナーテーマ「命題：社会志向は組織の存続を助ける」の基調講演をされた静岡県立大学経営情報学部教授落合康裕先生。右は地区職業奉仕委員会の西村美智子委員長。

これは、かつて福生警察署の署長をされた方から頂いたお手紙の内容です。
その文章は「蛍の季節は、私を慙愧の念に堪えない思いをさせる季節でもある」との書き出しで始まっている。

福生では毎年六月に「ほたる祭り」が開催される。同日、管内安全協会傘下の「安全管理部会」の総会が開催され、元署長はそれに出席した。総会終了後、同部会の会長から誘いを受けた。ほたる祭りは警備課長以下署員が対応しているため、特段懸念材料もなかったため、それに応じ、福生駅前の小ぶりなスナックで、警察懇話会の運営等について意見を聞かれたとのことだ。
午後八時を回ったころ、店に入ってきた客の一人が「羽村街道にパトカーがいっぱい出ている。」と興奮気味に話をしていたのを聞き、あわてて公舎に電話をしたところ、「二時間も前からポケベルを鳴らしていたのに、どこにいたの、早く署に電話をしてください」と奥さんからひどい剣幕で怒鳴られたとのことだ。
急ぎ現場に駆け付けたところ、重傷ひき逃げ事件が発生。被害者は小学生の女子、当時十歳。道路わきに落ちていた、金魚が一匹入れられた小さなビニール袋が今でも目に焼き付いているとのことでした。残念ながら、犯人の早期検挙はできぬまま翌未明、少女は死亡したという最悪の結末となってしまったのです。
少女は当日、父親（六十四歳）と二人でほたる祭りに出かけ、帰宅途中で輪禍に遭遇したもので、お父さんは五十代半ばでようやく授かった一人娘を目の前で失い、憔悴しきっていたとのことだ。
ひき逃げは、死亡重傷事故であっても、事故それ自体は過失で、加害者と被害者の接点は一瞬しかなく、動機も計画性もない。結果が重傷や死亡であっても世間一般が寄せる関心の地域的範囲は狭く、事件捜査は一週間か十日がヤマ場とされているそうだ。一か月が経過しても犯人検挙のめどが立たず、穏やかならぬ心境のまま、署長は転勤になった。転勤先は地方であったが、上京の折には、遺影に焼香をしていたとのことだ。
その三年後、三代後の福生署長から電話があった。彼は採用も同期で、個人的にも親しい関係にあったとのこと。「お前さんが取り逃がしたひき逃げ犯人を、捕まえてやったぞ」との連絡だった。我を忘れて、飛びあがらんばかりの喜びようであったと、周囲の警務課員は言っていたそうだ。元署長は僕の父とも懇意で、父が亡くなったことを知り、この手紙を頂いた次第です。その手紙の最後に、生前父が語っていたレイモンド・チャンドラーの「強くなければ生きていけない。やさしくなければ生きている資格がない」の言葉が忘れられないと書かれていた。この言葉を、「強くなけ

れば取り締まれない、やさしくなければ取り締まる資格がない」と書き換えたらどうだろうか。元署長はそれを語りたかったのかもしれない。

元来、違反者を取り締まるのに資格などない。同様に、財団に寄付するにも資格などない。

これは僕が、「寄付する資格とは何か」を考える、きっかけの一つになった。レイモンド・チャンドラーの「やさしくなければ生きる資格がない」から考えると、やさしくなくても生きている人は、資格を持たずとも権利だけで生きていると考えるべきなのであろうか。

寄付の場合、その強さとは「金力」と考えることができる。換言すれば、「金がなければ寄付はできない、やさしくなければ寄付する資格がない」となる。

余談であるが、僕はかつて田んぼや畑がたくさんある地域に一人で住んでいたことがあった。ある日、オートバイで走っていたところ、うっかり一時停止を無視してしまった。その交差点では白バイが取り締まりをしていた。地の利を得ていた僕はとっさに、オートバイを田んぼのあぜ道の方に向けて数メートル走った。通常白バイ隊員は、白バイから降りた状態で取り締まりをしている。白バイ隊員は笛を吹いた。その音を聞いた僕は一旦止まった。白バイ隊員は僕に向かって走ってきた。僕は、少し大きめに二回ほどアクセルをふかし、もう数メートル走り止まった。バックミラーに映る白バイ隊員は、一瞬立ち留まったのち、僕に背を向け、ゆっくりと歩いて離れていった。

現在の白バイは1300ccであるが、当時の白バイは750cc。とはいえ、当時は国内最速の、いわゆる「ナナハン」だ。一方、僕のバイクは225cc。最高速では全くかなわないが、こちらはオフロードバイクだった。その先は、田んぼのあぜ道である。重いナナハンより、身軽なオフロードバイクに分がある。チェイスになったとき、白バイに絶対的な有利性はなかった。彼は、その先が田んぼのあぜ道であることを知っていたのであろう。

ちなみに、オフロードバイクに乗る前は、ホンダのCBX400でした。もし、CBXのままであったら、こんな経験はなかったことでしょう。

当地区全クラブの会長プロフィールを順次掲載しています。

ー「隔たりを取り除き“ご縁”を大切に」なさってください。ー

鈴木　龍雄

所属：東京東村山

皆様、こんにちは。東京東村山RCで会長の任を受けました鈴木龍雄と申します。会社経営を行う一方で、地元では市議会議員として日々汗をかいて過ごしております。この度は会長職という大役を受けることになり、大変気が引き締まる思いです。息子、娘が今年大学を卒業し、子育てが終わった事で汗をかく量は多少なり減りましたが、その分会長として地域社会に貢献するために、引き続き汗をかいていきたいと思います。我がクラブは40代から80代までと幅広い年齢層が所属しておりますが、アットホームで居心地の良いクラブです。今年度は地区補助金を活用して、多摩湖サイクリングイベントを開催いたしました。ご協力を頂きましたロータリアンの皆様、誠にありがとうございました。

下地　信輔

所属：宮古島

ロータリーに入会して27年になります。最初に会長をしたのが20年前です。それから4回連続間をおいて2回クラブ存続の危機が続き歴代ガバナーにご心配おかけしました。当時10名だった会員も今31名です。で今回10年ぶりに会長、7回目です。会員の少ない時期に会長をしたので多いと戸惑っていますがなんとかこなしているようです。趣味は海の遊び全般と機械いじり、小さなヨットがありましたが陸上げ中にもらい火事で消失、今は小さなモーターボートで仲間と釣りやクルージングを楽しんでいます。あとオートバイも好きです。ロータリーは世代を超えた友人ができる楽しみがあります。ご縁を大切にこれからもロータリーライフを楽しみたいと思います。

堀井　良教

所属：東京東

麻布十番でそば店「更科堀井」の代表取締役を務めます。更科の創業は１７８９年、信州の布商人だった初代が領主保科家のすすめで、麻布の地にそば店を開業したのが始まりです。以来名店とうたわれながらも昭和の恐慌で一時廃業を余儀なくされますが、父である８代目が家業として現在の地に再興したのが「更科堀井」わたくしはその開業時より同店の調理全般を担当し、現在は９代目当主として社業全般を統括しています。そば職人としての技術を評価され、ミラノ万博やロンドン五輪など「そばの技術」披露する機会も頂き、平成２４年には厚生労働省より「現代の名工」に選出されました。そんな「根が職人」のわたくしにとって、ロータリーは人との交流を多様なものにしてくれる貴重な場です。飲食業だけでは狭くなってしまいがちな人の輪が、ロータリーに参加することで、世代的にも地域的にも業種的にも大きく広がっていきます。

平良　友美

所属：浦添

東京出身ですが、父の仕事の関係で引越しの多い人生でした。沖縄に来て 27 年が経ち、大変な時期もありましたが、ここが自分の生きる場所なのだと思えるようになりました。浦添 RC に入会して多くの方々に出会ったことでさらに喜びを体験しています。「四つのテスト」は人生のどの場面でも必要で、平和をつくるためになくてはならない土台です。趣味は茶道・政治・料理・音楽・映画鑑賞です。現在 6 つのアーティストやグループのファンクラブに入会しライブを楽しんでいます。また累積 30 匹の動物を飼育して来ました。現在は犬 1 匹、猫 4 匹、陸ガメ 1 匹の世話に追われています。生涯ロータリアンとして成長し、沖縄と世界に平和をつくる一助になればと願っています。

仲村　真二

所属：宜野湾

私は沖縄県宜野湾市の出身です。巳年で今年還暦を迎えます。仕事は『株式会社かりゆし・21』2006 年 4 月に設立。ブライダルギフト各贈答品の製造を中心に、飲食店等を営んでおります。日々の進化に奮闘中でございます。ゴルフとジャズが好きで月に二～三度は楽しんでますね。特にジャズ本場のニューヨークブルーノートは別格でした。ロータリークラブとは 2009 年に出会うのですが、2019 年 7 月に宜野湾 RC に入会しました。5 年目の早いタイミングで会長職の機会を頂きました。感謝申し上げます。今年度の会長テーマとして『親睦と輝き』ロータリーの魅力を広げよう！誰もが主役になれるロータリークラブは学びと出会いの場です。『出会いから創造へ感動と笑顔をありがとう！』ですね。1966 年 1 月に設立した当クラブは次年度 60 周年を迎えます。全会員一丸となって取り組んで参ります。Enjoy your life ！

根橋　理香

所属：那覇東

1968 年沖縄生まれ。現在は広告制作会社を営んでいます。当クラブは、去年の下田会長に続き 2 代続けて女性会長となりました。偶然、ステファニー A アーチック RI 会長も 2 人目の女性 RI 会長でありここにもご縁を感じております。クラブとしては、ベテランから若手まで仲が良くここ数年で女性会員も増え全体の 25%程度になりました。その要因は模合（無尽講のようなもの）や、ゴルフ、ワイン、お花などの同好会を定期的（月 1 回）開催。これらは新会員の定着や会員増強にも役立っています。今期は IM のホストクラブ、さらに次年度は、クラブ創立 60 周年を迎えるため、クラブテーマを『STEP-UP!Naha East~ 絆を深め、進化するクラブへ』と致しました。大きなイベントがある時こそ、クラブの結束が大切。心を一つにクラブとしても進化していきたいと思います。会歴も 5 年とまだ浅く、至らないところも多々ありますが、『置かれた場所で咲きなさい』という言葉の通り、会長という場所で、私なりの花を咲かせたいと思います。

荒牧　和夫

所属：東京板橋

1955 年長崎県で生まれ今年で 70 歳。ウルトラセブンを目指します。RC に入会して 25 年目、8 年前会長に就任し今年度は 2 度目の会長です。提言は「高潔さと優雅さ、そしてワクワクドキドキ」。この 24 年の間に多くの先輩方からアドバイスや刺激を頂きました。亡くなった方や退会された方もいらっしゃいますが、全ての出会いが私にとって幸運でした。2011 年に私を幹事に推薦して下さった当時の会長が「ロータリーには美しい流れがある」と仰っていました。今はそれが何となく解かる気がします。現在我がクラブは 31 名その半数が 2016 年の規定審議会以前のロータリーを知りません。最近はロータリー感のジェネレーションギャップを感じる反面、私も時代の変化に対応しないといけないのかなと思う今日この頃です。ただ、この 24 年間に培ったロータリー愛は大事にしたいと思っています。

荒川　和幸

所属：東京麹町

入会は 2013 年 11 月で 10 年以上の会員歴はあるがロータリークラブについては現在勉強中。東京麹町 RC は一生を通じて所属でき奉仕を実践していくための信用を提供してくれる組織であると思う。以下自己紹介項目です。

① 仕事：会社経営（食品系、不動産系）
② 趣味：筋トレ、靴磨き、神社仏閣巡り
③ 出身：埼玉県幸手市。春日部高校、慶應義塾大学、NYU Stern
④ 最高だった旅：スペイン、メキシコ（ユカタン半島）、吉野山（千本桜）
⑤ 好きな本：貞観政要、大学等の中国古典
⑥ 好きな曲：加山雄三、小椋佳の曲
⑦ 好きな映画：「００７」「飛んで埼玉」シリーズ
⑧ 自分を例えるなら：「水」になりたい
⑨ あなたにとってロータリーとは：新たな出会いの場であり、奉仕を実践する場
⑩ 尊敬する人：福沢諭吉先生　　以上

第 2580 地区クラブ数・会員数

2025 年 1 月 30 日時点　　クラブ数　73RC
正会員数 3,054 名（内女性 338 名・11,07%）
1 月の入会者数 28 名（内女性 8 名）
1 月の退会者数 8 名（内女性 1 名）
1 月の増減数 20 名

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

7 回	今村　清	【東京上野】
4 回	岩浪　陽三	【東京青梅】
3 回	阿部　明徳	【東京上野】
	福田　裕之	【東京江戸川中央】
2 回	尾中　哲夫	【東京上野】
	常盤　基	【東京上野】
1 回	向井　史郎	【東京上野】
	長岡　信裕	【東京上野】
	髙野　庫之	【東京上野】
	山本　晴彦	【東京上野】

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます

	山下　隆利	【東京上野】
	新保　一洋	【東京上野】
	栖原　直樹	【東京板橋セントラル】
	岩田　敏雄	【東京小平】
	持田　禎宏	【東京青梅】

ポール・ハリス・フェロー

2 回	岩田　敏雄	【東京小平】
1 回	神田　友輔	【東京板橋セントラル】
	加藤　明義	【東京小平】
	定光　孝義	【東京江戸川中央】
	神尾　律彦	【東京青梅】

ベネファクター

	新保　一洋	【東京上野】
	山下　伸司	【東京青梅】

米山功労者

	平林　玲子	【東京板橋セントラル】

2025 年 1 月 31 日現在

Rotary 第2580地区

発行：国際ロータリー第 2580 地区ガバナー事務所
〒 104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8　全医協連会館 1 階
TEL:03-3538-0211 E-mail:office@rid2580.org　URL:https://www.rid2580.org